

平成 28 年度 県北広域振興局振興施策の概要

組織の目的・役割

- 「いわて県民計画」に掲げる県北広域振興圏の目指す将来像を実現するための、
 - ① 東日本大震災津波からの本格復興と
 - ② 県北圏域の地域特性を生かした振興

【県北広域振興圏の目指す将来像】

培われた知恵・文化、多様な資源・技術を生かし、
八戸圏域等との交流・連携を深めながら、
持続的に発展する活力みなぎる地域

基本方針

1 震災からの本格復興

- 復興実施計画（第2期）に掲げる事業の完遂
- 復興のシンボルである国体・大会の成功

2 いわて県民計画 第3期アクションプランの着実な推進

- 安全・安心に暮らせるまちづくり
- 地域資源を活かした活力ある産業づくり
- 健康で住みよい地域づくり

3 人口減少対策の推進

- 若年層を中心とした人口の流出防止・定着の促進
- 特に、若者の地元就職・定着支援、若者・女性に魅力ある地域づくりなど、若者・女性の活躍を支援

重点施策と取組内容

1 防災対策の推進

(1) 地震・津波対策の推進

- ◆震災により被災した施設の早期復旧・整備を推進
 - 〔県管理公共土木施設、防災集団移転促進関係、漁業集落防災機能強化事業関係、防潮堤嵩上げ関係、港湾・海岸保全施設、林業関係（林野防潮堤、海岸防潮林、治山事業）、県管理漁港施設〕

(2) 洪水・土砂災害対策の推進

- ◆洪水・土砂災害が懸念される地区における河川改修や砂防施設等の整備を推進
 - 〔河川事業：1か所、砂防事業：2か所、急傾斜地崩壊対策事業：2か所〕
- ◆改正土砂災害防止法に基づく土砂災害のおそれのある区域の基礎調査・指定を推進
 - 〔久慈：基礎調査 90か所、指定 87か所〕
 - 〔二戸：基礎調査 142か所、指定 86か所〕

(3) 防災対策の強化

- ◆防災意識の向上や災害時の的確な行動を確保するため、津波防災出前講座を開催（6回）

2 地域経済や暮らしを支える社会基盤の整備

(1) 物流の効率化を支援する道路、港湾の整備

- ◆復興支援道路（内陸部から三陸沿岸地域へアクセスする道路、及びインターチェンジへアクセスする道路等）や復興関連道路（三陸沿岸地域の防災拠点や医療拠点へアクセスする道路、及び水産業の復興を支援する道路）を中心とした県が所管する幹線道路の整備を推進（9路線 11地区）

(2) 圏域外の交流拡大を支援する道路の整備

- ◆圏域へのアクセス改善及び県際道路のあい路解消や県内各地を周遊する観光客の利便性向上を図るための道路整備を推進（一般県道野田長内線 小袖～大尻地区）

(3) 生産性の向上を支える林道の整備

- ◆継続路線の早期完成を図るとともに、森林経営計画、森林資源状況を踏まえた路網の整備を推進（6路線）

3-1 農林水産業の経営体の育成と産地形成【農業】

(1) 次世代を担う多様な経営体の育成

- ◆認定農業者の確保と経営改善計画の達成に向けた取組支援
 - 〔市町村と連携し認定農業者の対象者を選定・誘導（10名）〕
 - 〔経営改善計画の作成支援 56プラン作成（久慈：23、二戸：33）〕
- ◆将来の地域の中核となる経営体の育成
- ◆新規就農者の確保と就農初期における経営の安定化支援
- ◆経営ビジョンを作成できる女性農業者の育成
- ◆農地中間管理事業を活用した経営規模の拡大や作業の効率化等による経営の向上への取組
- ◆被災農地を含む中山間地域等の水田整備を推進し、区画拡大や農地集積による経営体の営農の効率化を促進
- ◆畑地かんがい施設の整備を推進し、畑作物の収量の安定化と品質の向上による農業経営の安定化を促進

(2) 地域資源を活用した産地力の強化

- 【園芸】
 - ◆地域協働支援活動強化による産地づくり
 - ◆主力品目等の生産拡大
 - 〔久慈：ほうれんそうの生産拡大、園芸産地力の強化〕
 - 〔二戸：野菜・加工業務用野菜の生産拡大、果樹の安定生産〕
 - ◆流通販売体制の強化等による収益性の向上

【畜産】

- ◆和牛繁殖経営における分娩間隔短縮などによる生産性向上
- ◆担い手農家の育成（繁殖雌牛 21頭以上への規模拡大）
- ◆生産技術の向上による乳質改善、乳量増加
- ◆規模拡大のための生産基盤整備支援
- ◆飼料生産の省力化、収量の向上
- (3) 地域特性を生かした農畜産物の高付加価値化
 - ◆6次産業化等の取組啓発・実践
 - ◆地域農畜産物の魅力発信の場・産地地消の拠点としての産直施設の運営改善、組織の活性化の取組を支援
 - ◆観光農業の取組拡大等による果樹のブランド化支援（二戸）

(4) 農山村の活性化

- ◆日本型直接支払制度の促進
- ◆地域が主体となった中産間地域の活性化
- ◆荒廃農地の発生防止と農地の有効活用

3-2 農林水産業の経営体の育成と産地形成【林業】

(1) 地域をけん引する林業経営体の育成と適切な森林整備の促進

- ◆補助事業を活用した適切な森林整備の促進、及び県有林の森林整備
- ◆いわて環境の森整備事業（県民税事業）による強度間伐の推進
- ◆コンテナ苗木の低密度植栽による省力化の普及啓発
- ◆森林経営実践力アップ事業への積極的な参加を通じた指導、及び地域森林経営プランの達成に向けた事業の個別指導

(2) 木材のカスケード利用に対応できる生産体制づくり

- ◆新規就業者確保に向けた体験講座等の開催
- ◆生産力向上に向けた施設整備の支援
- ◆関係者の連携強化促進による多様な木材需要に対応する供給体制整備

(3) 特用林産物の生産及び流通・販売体制の強化

- 【木炭】生産振興大会の開催支援、木炭生産向上勉強会の開催支援
- 【乾しいたけ】生産者の所得向上に向けた有利販売促進のための出荷団体の直接販売の取組支援、乾しいたけ・原木の放射性物質検査
- 【生漆】資源の維持・確保に向けた適切な保育作業の普及啓発と優良ウツ苗木等の増産技術の整備、浄法寺漆・漆器のPR活動

3-3 農林水産業の経営体の育成と産地形成【水産業】

(1) 生産基盤等の復旧と整備

- ◆水産基盤整備方針に基づいた計画的な漁港、海岸、増殖場の整備
- ◆平成 28 年 1 月の暴風雪・波浪被害からの復旧（太田名部漁港）

(2) 生産物生産体制の強化

- ◆秋サケ漁獲量の回復に向けた確実な種卵確保対策の実行支援等
- ◆アワビ、ウニ水揚量の安定に向けた種苗放流やウニ移植作業の技術指導等
- ◆養殖漁業収入の増大（ホタテ、ワカメ、コンブ、ホヤ、マガキ）
- ◆漁船漁業対象資源の維持増大、付加価値向上（ヒラメ、ミスダコ、ナマコ等）
- ◆県北地域の内水面漁業振興（広域的なカワウ等被害防止、ワカサギの観光資源化、サクラマス資源造成）

(3) 安全・安心な水産物の供給、販路開拓と付加価値の向上

- ◆水産物衛生管理体制の強化
- ◆量販店等との連携及び産直販売等を通じた商品力の強化・販路の拡大
- ◆放射性物質に対する水産物の安全性に関する情報発信等

(4) 担い手の確保と育成

- ◆地域漁業の担い手の確保対策、地域漁業を担う経営体の育成

4 体験・交流型観光の展開

- 特色ある地域資源を活用した観光の推進**
 - ◆「あまちゃん」を活用したロケツーリズムの推進
 - ◆みちのく潮風トレイル・三陸ジオパーク等を活用した観光の推進
 - ◆三陸鉄道を活用したPR
 - ◆体験交流プログラム開催と学校行事とのマッチング促進
- 受入態勢の強化及び観光を担う人材の育成**
 - ◆広域観光推進機能の強化支援、北いわて広域観光推進会議の運営
 - ◆体験型観光・教育旅行誘致の推進
 - ◆観光復興案内人の設置（4名）
 - ◆観光客対応能力向上等に向けたセミナー、講座の開催
 - ◆体験交流プログラムの新規企画等の支援
- 広域連携の強化及び情報発信による誘客の促進**
 - ◆首都圏での大規模催事を活用した情報発信、
 - ◆八戸圏域と連携した観光PR
 - ◆いわて観光キャンペーン推進協議会の取組等と連動した観光PR
 - ◆台湾における観光PR活動の展開
 - ◆歴史・文化資源、折爪・馬仙峡県立自然公園を活用した情報発信
 - ◆国体を契機としたカシオペアファンの拡大促進

5 地域資源を生かした食産業の振興

- 事業者の経営課題に応じた支援**
 - ◆経営の高度化や付加価値の高い商品開発等の経営課題に応じた専門家の活用（岩手よろず支援拠点出張個別相談会等）
 - ◆北いわて食産業コーディネーターの設置による支援体制の強化等
- 北いわて食材の認知度向上**
 - ◆商談会の開催と出展への支援
 - ◆地域食材の魅力発信
 - ◆プロバイターのPRと鶏肉の地産地消の拡大による北いわて鶏のブランド強化
- 食産業を担う人材の育成**
 - ◆生産性向上に向けたカイゼン指導による食品関係事業者の人材の育成
 - ◆事業所見学会による水産加工事業所への就業支援
 - ◆魅力ある事業者成長促進支援による若手経営者等の育成
- 安全・安心を支える体制の整備**
 - ◆鳥インフルエンザ等対策及び放射性物質の安全性に関する情報の提供

6 ものづくり産業の振興

- 企業の経営課題に応じた支援**
 - ◆いわて産業振興センター職員の派遣による支援
 - ◆他圏域の産学官組織との交流・連携促進による技術力向上や取引拡大の支援
- 地域の特徴的な産業の振興**
 - ◆衣服製造業の交流・連携促進による更なる技術力向上や取引拡大支援
 - ◆首都圏等のアパレル関連企業や県内外一般消費者に対する圏域の衣服製造企業が有する高い技術力のPR（ジャパンクリエイション出展、北いわて学生デザインファッションショー開催）
- ものづくりを担う人材の育成**
 - ◆児童・生徒等の工場見学やインターンシップの斡旋、工業高校生への技能講習支援等
 - ◆生産性向上に向けた実践的人材養成セミナーの開催やフォローアップの実施
 - ◆県北地区縫製業の中堅女子社員による勉強会の設立・運営支援
- 企業の誘致・事業拡大の促進**
 - ◆誘致企業のフォローアップによる取引の拡大や工場の拡張等の支援
 - ◆他圏域の企業関係者との交流機会創出による企業間連携の促進
 - ◆再生可能エネルギーの導入促進

7 雇用機会の確保・拡大

- 安定的な雇用機会等の確保**
 - ◆失業者等の再就職までの間の緊急的な雇用機会を確保
- 若年者等の就業支援・地元定着支援**
 - ◆地域ジョブカフェを拠点として、関係機関が連携しながら
 - ◆高校生の地元企業への就職を支援
 - ◆新規就労者の職場定着を支援
 - ◆若年求職者の就職活動等を支援

8 地域における医療と健康づくりの推進

- 被災住民の健康支援と医療体制の構築**
 - ◆被災住民の健康管理と支援、こころのケアの実施
 - ◆被災住民の食生活・栄養指導の実施
 - ◆災害発生時を想定した医療体制のあり方検討や構築の推進
- 医療連携及び医療・介護・福祉連携の推進**
 - ◆保健、医療、介護、福祉の連携
 - ◆医療従事者の確保の支援
 - ◆住民への地域医療の情報提供
- 自殺対策の推進**
 - ◆包括的な自殺対策の推進に加えて、自殺の多い年代を対象とした重点的な取組や自殺対策に取り組む人材養成等を推進
 - ◆ネットワーク、一次予防（こころの健康づくりの普及啓発）、二次予防（相談窓口・ハリスク者支援等）、三次予防（自死遺族ケア）、精神疾患へのアプローチ、職域へのアプローチ、被災者及び支援者のこころのケア
- 脳卒中をはじめとする生活習慣病予防の推進**
 - ◆地域・職域連携の推進、減塩リーダー等人材育成と団体の活動支援、適塩・野菜たっぷりヘルシーメニューの推進、外食栄養成分表示登録店等推進、「いわて減塩・適塩の日（毎月28日）」促進キャンペーン（9月～2月）、禁煙及び受動喫煙防止対策等の推進
- 健康危機管理対策の推進**
 - ◆感染症発生時のまん延防止及び新型インフルエンザ等の発生に備えた体制整備、対応訓練等の実施

9 地域で支えあう福祉の推進

- 被災した児童、高齢者、障がい者への支援**
 - ◆被災住民の健康管理と支援、こころのケア
 - ◆被災住民の食生活・栄養指導
- 地域で支える子育て支援**
 - ◆子育て支援サービスの向上
 - ◆市町村の相談体制の充実強化
- 地域で支える高齢者支援**
 - ◆地域包括支援センター職員、高齢者サービス提供者等への研修等
 - ◆認知症への理解、認知症対策・介護予防の推進
 - ◆高齢者の権利擁護等についての普及啓発
 - ◆市町村の地域包括ケアシステムの構築支援
- 障がい者の自立生活支援**
 - ◆障がい者自立支援協議会の支援
 - ◆障がい者の不利益な取扱いの解消や虐待防止の啓発、権利擁護に関する相談体制の整備
- 生活困窮者の自立支援**
 - ◆関係機関等との連携による生活困窮者への自立促進支援
- みんなが住みやすいまちづくりの推進**
 - ◆いわてユニバーサルデザイン電子マップへの施設登録
 - ◆ユニバーサルデザイン及びひとにやさしい駐車場制度の普及啓発

10 良好な環境の保全

- 環境を守り育てる人材の育成と協働の推進**
 - ◆環境を守り育てる人材の育成、森川海連携推進
- 良好な水環境の確保**
 - ◆公共用水域の水質検査（河川：毎月、海域：年6回）
 - ◆水質特定事業場の排水の水質検査（久慈：延べ27事業場、二戸：延べ30事業場）
 - ◆浄化槽適正管理の指導
- 廃棄物の適正処理の推進**
 - ◆産業廃棄物適正処理指導員（産廃GM）による排出事業者等監視指導等
- 青森県境産業廃棄物不法投棄事案への対応**
 - ◆環境モニタリングの実施及び「県境産廃だより」の発行
- 放射線量のモニタリング**
 - ◆地表付近及び大気中の放射線量の測定と測定結果の公開、相談対応

11 定住環境の整備と地域コミュニティの活性化

- 交通安全対策の推進**
 - ◆歩行者の安全確保と冬季間や救急搬送時の安全な交通確保を図るため歩道や道路防災施設の整備を推進（歩道5か所、道路防災施設11か所）
- 地域の生活環境の整備**
 - ◆快適な生活環境の創出と利便性の向上を目指した都市計画道路整備（都市計画道路荒瀬上田面線岩谷橋地区）
 - ◆“まちば”の再生を目指す流雪溝の補修（一般国道340号伊保内地区）
 - ◆污水处理施設の整備と水洗化の促進
- 地域コミュニティの活性化**
 - ◆北三陸じゃし会との共同による広域若者・女性フェスタの開催等
 - ◆二戸地域の若者が自ら企画する交流イベントの開催支援、カシオペアFMでの若者の討論番組の放送
 - ◆沿岸広域振興局と連携した「三陸ぐるっと食堂」の開催等
- 被災者の支援**
 - ◆久慈地区被災者相談支援センターの専門家派遣相談、専門家出張相談等
 - ◆連絡会や支援者向けセミナー等の開催による被災者支援を行う関係機関との連携・情報共有
 - ◆「センターだより」の発行、各種広報媒体を活用した情報発信による被災者への各種支援制度や相談会等の周知
 - ◆復旧・復興状況への住民理解を深めるため、「復興の現場見学会」を開催

12 若者・女性の活躍支援

- 地域の魅力づくり・発信の促進**
 - ◆魅力づくり活動の支援（再掲）及び九戸政実等歴史文化発信活動の支援
- 若年者等の就業支援・地元定着支援**
 - ◆小・中・高校生の地元企業の理解促進（受入企業・教員セミナー、地元企業訪問ツアー、保護者見学会の開催等）
 - ◆若年者等の就業支援及び新規学卒者の定着促進（「7 雇用機会の確保・拡大」再掲）
- 魅力ある企業の育成**
 - ◆学生デザインファッションショー開催支援（「6 ものづくり産業の振興」再掲）

13 国体の推進

- ◆国体おもてなし広告の設置

14 北いわて情報発信

- 圏域内の住民への情報発信の強化**
 - ◆局全世界配布情報誌「北いわて最前線」の発行（9月、3月）等
- 圏域外での北いわての認知度向上**
 - ◆SNSや報道機関を活用した情報発信